

## 平成26年第9回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成26年8月25日(月)午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者  
池浦教育部長、笹川教育総務課長、久住子育て支援課長、樋山小中一貫教育推進課長、前澤教育センター長、長谷川生涯学習課長、清水教育総務課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 2人
- 6 議 題
  - (1) 会議録の承認  
平成26年第8回教育委員会定例会会議録
  - (2) 報告  
報第1号 専決処分報告について(三条市小中一貫教育推進委員会委員の委嘱について)  
報第2号 平成26年度第1回三条市図書館協議会会議録について
  - (3) 議事  
議第1号 平成26年度教育に関する事務の点検及び評価について
  - (4) その他  
ア 小中一貫教育実施状況について(概要報告)  
イ 三条市青少年育成センター条例の一部改正について  
ウ 三条市児童クラブ条例の一部改正について  
エ 次回教育委員会定例会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
  - (1) 前回会議録の承認について  
長沼委員長から平成26年第8回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
  - (2) 報告  
報第1号 専決処分報告について(三条市小中一貫教育推進委員会委員の委嘱について)  
前澤教育センター長が説明  
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定  
報第2号 平成26年度第1回三条市図書館協議会会議録について  
長谷川生涯学習課長が説明  
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

(3) 議事

議第1号 平成26年度教育に関する事務の点検及び評価について

笹川教育総務課長、前澤教育センター長、樋山小中一貫教育推進課長、久住子育て支援課長、長谷川生涯学習課長が説明

(長沼委員長)

では、ただ今の件について、御意見、御質問はいかがでしょうか。

(坂爪委員)

10 ページ、11 ページのところのいじめ・不登校対策についてですが、いじめと直結するかどうかあれですけども、幼保、それから小学校、中学校としっかりと、そんなに大勢の子どもはいないと思うんですけど、家庭の変化によってかなり幼稚園、保育園から子どもが変化する場面がいっぱい出てくるんですね。それが小学校に引きずられるか、中学校まで引きずられてくるというふうなことがあって、大きな事故にならなければいいがなという感じを受けるんですが。ぜひそこら辺りを連携を特にしていただければなという感じがしました。特に不登校でなくて、いじめの方はちょっと見分けが難しいものがあるんで、少人数でしょうけどもしっかり見てやるのが大事かなという感じを受けてますので、何とか連絡をうまくしていただきたいなと感じております。

(樋山小中一貫教育推進課長)

承りました。そのように考えております。

(渡辺委員)

同じく、今のいじめ・不登校対策に通じることですが、全国並びに県の不登校の状況が発表されているかと思えます。それによると上昇傾向であるということですが、三条市においては過去なかったと思うんですけど、下降状況であったということが、この委員会でも前に報告があったわけでございます。これは、私は非常にやはり画期的なことだと思います。おそらく、その原因等についても分析がなされたわけなんですけど、その1つに挙げられたのが、やはり小中一貫教育の推進、充実というのが関わっていたということが挙げられたかと思えます。そういうふうな、小中一貫教育を中心に子どもたちの発達の推進を図っている当市において、そういう状況が実際見られるわけですので。私はこの辺はもっと自信を持って書かれても、評価をされてもいいんじゃないかなと思うんですけど、いかがでしょうか。

(池浦教育部長)

不登校につきましては、4年前に107人が、3年前に97人になって、それが88人、そして現在81人ということで、全国的傾向は御指摘のとおり、新聞情報によれば上がってきています。その中であって三条市がこれだけの成果を上げている。そのところを捉えられてもう少し積極的な書き方をということで受け止めさせていただきました。この点は点検評価委員会の中

でもそういう議論がある中で、私ども小中一貫教育の成果は、報告書の不登校対策の中でも精一杯書かせていただいたつもりでございますし、合わせて今の成果につきましては、小中一貫教育の取り組みの中でしっかりと表していきたいなというふうに思っています。

いじめにつきましても、一昨年の大津市のいじめを受けて、その後、県がかなり厳しい調査をした結果、一時期伸びましたけれども、今また平均以下に下がってきているということでございますので、様々な成果を踏まえて、また小中一貫教育の中でその成果として出していきたいと思っています。

加えて言わせていただければ、そのほかにも今、文部科学省の委託事業を受ける中で、小中一貫教育でなければ出せない成果、これについて調査研究をやっておりますし、その成果もアンケート調査等でまとまってきたところでございますので、その辺も合わせてしっかりとPRさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

それからもう一点、先ほど坂爪委員から御指摘のあった幼保小の連携の段階から、いじめ・不登校、特にいじめに関しては、その辺に要因があるのではないかと御指摘がありました。今、教育基本方針等検討委員会、これ、先週開かれましたが、その中で三条市のいじめ防止基本方針についても一緒に検討させていただいているところでございまして、同様の御指摘が委員からも出たところでございます。私どもといたしましてはそういう指摘を踏まえて、現在も12年間という枠組みくらいのつもりで、幼保小の連携をしっかりとやっているんですけども、今後、総合計画の策定の中でも幼児教育の連携というものをさらに進めていくということを書かせていただきますし、側面としてあります。いじめの起因するような要因と申しますか、そういったところについても連携がとれるようにしてまいりたいと思っていますので、合わせてよろしくお願ひ申し上げます。

(坂爪委員)

これは地域に本当に根差したことなんでしょうけども、文化遺産の公開・活用って、32ページでしょうかね。地域にはいろんな講中がたくさんあるんですね。今の若い人たちはこういうのに全然無関心というか、そして、その地域に根差したそういうものが、だんだん薄れてきているんです。これをやっぱり、本当に大事にしていくためには、この地域にはこういう講中がありますというのが、かなり細かいのがいっぱい、宗教にあんまり関係ないんですけども、そういうところにあるんで。ぜひ何か機会があったら、何かで紹介していただければいいかなと思います。特に町場よりは農村地帯の方が多いでしょうかね。だんだん薄れてきているのは確かですので、大きな、観賞的なものでなくて、根差したそういう講中があるので、ぜひとも何とかできればなという感じを持っています。よろしくお願ひします。

(長谷川生涯学習課長)

確かに幕藩体制時代からそういうものがあって、今現在、町場ではなかなか薄れてはまいり

ましたけれども、まだ農村地域部においてはあるというのは私も承知しております。確かにそういう部分、体系的なものは三条市ではやったことがないと思いますので、ちょっと検討させていただきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願ひします。

(長沼委員長)

おもしろいのいっぱいあってね、本当に。

(長沼委員長)

地域で、例えば栄町講とか、そういう。

(坂爪委員)

もっと細かくいえば、例えば、地蔵様があると、それを、地蔵様を信じる人達の集まりがあって、地蔵講という講中があったりしてね。そして毎月1回集まって、その念仏をあげたりするっていう、そんでお参りするっていう。あんまり仏法的な宗教でないんですね。だから神社も、仏法も入ってくるという、そういう感じの講中が結構あるんですね。

(長沼委員長)

じゃ、例えば、ここに住んでいる方が、こちらの講にも、こちらの講にも入ってるってこともあるんですか。

(坂爪委員)

それはないかもしれない。例えば、私の住んでいる大面という地域の講中で4つくらいあるんですね。だぶってる方もいらっしゃるんですね。

(渡辺委員)

大面に4つぐらいある。

(坂爪委員)

ありますね。

(長沼委員長)

下田にもありますか。

(坂爪委員)

下田も多分あると思いますね。

(渡辺委員)

あると思いますね、おそらくね。

(長沼委員長)

よろしくお願ひいたします。他によろしいでしょうか。

全員異議なく承認と決定

#### (4) その他

ア 小中一貫教育実施状況について (概要報告)

前澤教育センター長が説明

(長沼委員長)

ただ今の件について、御質問、御意見はいかがでしょうか。

(須佐委員)

21日の大崎の小中一体校整備というのは、推進協議会で出たのは初めてでしょうか。特に何か意見とかお聞きしたいんですけども。

(池浦教育部長)

結論から言いますと2回目です。まず最初に、現在の小中一貫教育推進協議会組織は、基本的には推進協議会があって、その下に授業等を考える共同授業・共同活動部会、それと広報・広聴の関係の評価・広報部会、それからもう一つは地域連携部会という構成になっているんですが。これは一中学区とか、二中の一体校のときもそうでしたが、そこに改めて今度施設整備が入ってまいりましたので、施設検討部会を追加させていただきたいという趣旨で、1回目に開かせていただきました。その後、広報・広聴、それから地域連携部会の周りがちょっといろんなことがあって、スムーズにいかなかった面もあったので、施設検討部会を2回その後開かせていただき、これからプロポーザルもやる業者選定をやるための特定テーマ等について御協議いただきました。その内容を報告させていただくとともに、その辺の部会のまわりについてもう一度確認をさせていただいたというものが、この第2回目の推進協議会の内容ということでございます。

(長沼委員長)

他にありますか。では、承りました。

イ 三条市青少年育成センター条例の一部改正について

ウ 三条市児童クラブ条例の一部改正について

久住子育て支援課長が一括説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

エ 次回教育委員会定例会の日程について

笹川教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

〔日時〕平成26年9月26日(金) 午後1時30分

〔会場〕三条市役所栄庁舎 201会議室

8 閉会宣言 午後2時20分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子